

## 2回戦 対山形商業戦 2対3のサヨナラ負け

4日(土)山形商業と対戦。4月に同高と練習試合をしたが、実力の差が大きく2試合ともコールド負け。おまけに山商投手にノーヒットと散々の結果だった。しかし、今回は違っていた。緊迫した試合になった。先取点を取り、中盤で逆転されたが、すぐに同点とし、最終回での攻防となった。



3回まで三者凡退。 4回表1番センター前ヒット・盗塁、進塁打、ライトゴロの間に待望の先取点

「山商戦では、負けてしまいましたが最後まで全員で守れたので良かったです。また、2試合とも楽しんで試合をすることができたと思います。このメンバーでソフトボールが出来て良かったとおもいました。」



「山商戦のバッティングでは、ヒットは打てなかったがバントの構えをして相手を揺さぶったりして、四球で出塁することができ、自分の役割を果たすことが出来たと思う。守備では、最終回満塁の時に打球が来て1歩目のスタートが遅れてホームでセーフになって、サヨナラ負けという結果になってしまった。公式戦で1点を争う緊迫した状況でプレーできたことは、自分にとってすごく良い経験だった。この経験を日々の練習や試合で活かしていきたい。」

「山商戦では、前日程緊張はなくチームの力が最大限に出せたと思います。打撃では2番バッターとして七海先輩を三塁に進めるバッティングができ良かった。守備でもミスが少なく全体的に良かった。でも、七回裏の守備でバント処理を失敗してしまいサヨナラ負けしてしまい悔しかったです。三年生との最後の試合は、本当に楽しかったです。」

「最後までどうなるかわからない良い試合をすることが出来ました。バッティングでは、悔いが残ってしまったので、日々の練習からもっと集中していきたい。山商相手に3対2だったのは、嬉しかったけ

ど、それ以上に負けたのが悔しかったです。先輩と最後に最高の試合が出来て良かったです。」



「一番自分が後悔していることは、最後のバント処理です。あの時自分がいつも通りファーストに投げていれば勝負は変わっていたと思います。仲間を最後まで守ることができませんでした。今まで駆け抜けてきた5年間はどんなに辛くても、痛くても練習や試合はほとんど休まず、部活も辞めませんでした。それは、少人数ですが部活にかかわってきた仲間のおかげだと思います仲間の存在があったからこそ、高め合えたし何よりの励みになっていました。この日で部活動は引退になってしまいましたが、後輩たちに残しきれてないものがまだあるので、次は、OGとして早くグラウンドに立てるように頑張ります。」

「どちらの試合も全員で声を出して全員で戦うことが出来ました。流れが止まってしまった時もあったけど、全員が集中して自分たちの流れに戻すことが出来ました。負けてしまったのは、悔しいけど先輩との最後の試合をいい内容で終わることが出来たので良かったです。今回出た課題をつぶして国体予選でも頑張っていきたいです。」



「最後の最後までどうなるか分からない試合だった。練習試合では自分たちのミスで点をやっていたが、今回は一人ひとりが一球一球に集中していたため、すごく良い試合だった。練習試合のリベンジと思って試合に臨めた。“絶対に負けない”という気持ちがあれば2勝は行けたかもしれない。」

「山商戦は、とても悔しい結果となってしまいました。私的には、今まで見た中で一番良かったと思いました。みんなが声を出して先輩方一人一人がとても輝いていました。これからは効率の良い練習をして早く上達したいです。3年生の先輩方との活動は、とても楽しいものであったという間でした。」

「ソフト部に入部してからあっという間に県大会が終わってしまいました。ソフト部は初心者でまだまだルールもあやふやだけど、本当にソフト部に入って良かったと思います。まずは、グローブの使い方を覚えることと周りをよく見ることを目標に頑張っていきます。」



両校とも白熱し、5、6回を凌いで好ゲームになった。



明暗は、7回表。1死から2点に抑えていた投手が打者に。四球・盗塁。2死から七番打者がレフト前ヒットを打ったが、2塁走者の投手は、足を痛めていた為、ホームイン出来ず、0点に終わった。7回裏山商は、四球、内野手のエラーと無死満塁とし、エンドランの1点でサヨナラ勝ちを収めた。



最後は、選手層の厚い山商と新入生4名の入部でやっと試合できた12名の部員の差だったかも？



今年も一球感動を数多く味わわせてもらった。3年間一球に泣き、一球に喜び、一球に成長した3年生3名。敗れはしたがこれからが本当の勝負である。自分自身の進路目標達成のために今まで以上の準備と努力が必要になります。今日まで様々な形で応援、支援をして頂いた父母の会の皆様はじめ、OG会、そして、練習試合を快く引き受けてくれました県内、県外のソフトボール部の監督、部員の皆さんと父母の会の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。新チームになってもよろしくお願いします。